

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価結果

環境・体制整備

利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか

はい 活動時間や自由時間含め、利用者が快適に過ごせる利用定員となっている。

職員の配置数は適切であるか

はい 日々の利用人数を見て毎回調整をし、適切な職員数を配置している。

事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか

はい スロープや手すり等を設置している。

業務改善

業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか

はい ミーティングや申し送り等で広く職員が参画している。

保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか

はい 保護者向け評価表を活用している。

この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか

はい ホームページにて結果を公開している。

第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか

いいえ 行っていない。

職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか

はい 車内での研修に加え、外部での研修も積極的に参加している。

適切な支援の提供

アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい

必要に応じて保護者様と面談、送迎時に話を伺っている。そこでの話を基に社内でも話をして作成している。

子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか

はい

アセスメントツールは使用せず、日々の記録を見ながら支援方法を検討している。

活動プログラムの立案をチームで行っているか

はい

全体で活動プログラムの立案を行っている。

活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか

はい

室内で出来る活動の幅を広げることに力を入れている。外出やイベント等は引き続き行っている。

平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか

はい

支援時間の長さや1日の流れを考え、活動を行っている。

子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか

はい

個別活動と集団活動を組み合わせ計画を行っている。

支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか

はい

申し送りを活用したり、支援前にミーティングをして確認している。

支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか

はい

その日にあったことを支援後や送迎後に共有している。

日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか

はい

毎日記録をし、それを基に支援を検討している。

定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか

はい

半年に一度、モニタリングを行っている。

ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか

はい

基本活動を複数組み合わせ支援を行っている。

関係機関や保護者との連携

障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか

はい サービス担当者会議にはその児童の状況をよく把握しているスタッフが参画している。

学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか

はい 月に1度、学校での連絡会に参加を必ずして情報を共有している。

医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか

どちらでもない 現在、医療的ケアの必要な児童がいない。

就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか

いいえ 保護者様を通じて情報を共有している。

学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか

どちらでもない 情報提供は行っていないが、必要に応じて提供したい。

児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか

はい 電話で共有したり、研修には積極的に参加している。

放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか

どちらでもない 散歩や地域イベント、公園での活動の際に交流を持つこともある。

（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか

はい 研修には積極的に参加している。

日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか

はい 送迎時に情報を共有し、必要があれば面談を実施している。

保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか

はい 面談や送迎時に提案をしている。

保護者等への説明責任等

運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか

はい 見学時、契約時に一通り説明をしている。

保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか

はい 電話や送迎時、面談などで助言をしている。

父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか

いいえ 開催していない。

子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか

はい すぐに対応をしている。

定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか

はい 月に1回のペースで会報をホームページで発信している。

個人情報に十分注意しているか

はい シュレッダーを利用し、取り扱いには十分注意している。

障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか

はい ミーティングや活動を通してサインを周知している。また保護者様からのお話があった時は職員間で共有をしている。

事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか

どちらでもない 事業所の行事に招待はできていないが、地域のイベントには積極的に参加している。

非常時の対応

緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか

どちらでもない 災害時のマニュアルについては保護者様にも契約時にお渡しし、説明をしているが、他は職員間で共有している。

非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか

はい 定期的に職員と児童で避難訓練を行っている。

虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか

はい 虐待防止の研修を行っている。

どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか

はい 保護者様とも話し合い、了承を得た上でサービス計画に記載をしている。

食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか

はい 保護者様からの情報で対応している。

ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか

はい ヒヤリハットを迅速に作成し、事業者内で共有をしている。